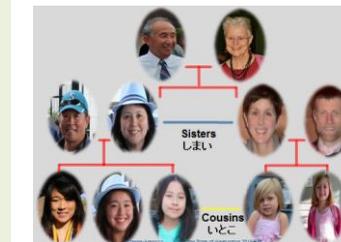
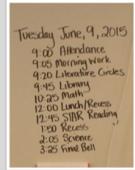


Hi, friends 1			
単元名 時数 題材	表現例・語彙例	単元目標	挿入可能な AIS スライド
	表現		
Lesson 1 Hello! ② 言語 挨拶	Hello. My name is ~. What's your name? Thank you. Goodbye.	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に挨拶をしようとする。 英語での挨拶や、自分の名前の 言い方に慣れ親しむ。 世界には様々な言語があることを知る。 	Slide12 「行って来ます」「行ってらっしゃい」の挨拶英語での表現を知ると共に、自分達が常に使っている挨拶の言葉に対する直訳がない事を学ぶ。
Lesson 2 I'm happy. ジェスチャー感情・様子	How are you? I'm happy.	<ul style="list-style-type: none"> 表情やジェスチャーをつけて相手に感情や様子を積極的に伝えようとする。 感情や様子を表わしたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。 表現やジェスチャーなどの言葉に寄らないコミュニケーションの大切さや、世界には様々なジェスチャーがある事に気付く。 	Slide3 Hand-Signs あいず日本でも一般的に知られているジェスチャーに加え、アメリカではよく知られ、教室ですぐに役立つ QuietCoyote の紹介をする。プレゼンの途中ですぐに使える。
Lesson 3 How many? ④ 数 身の回りの物	How many pencils? Five pencils.	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に数を数えたり、尋ねたりしようとする。 1～20 の数の言い方や数の尋ね 方に慣れ親しむ。 言語には、それぞれの特色があることを知る。 	Slide9 姉妹・兄弟・いとこ Howmany? を用いて兄弟・姉妹の数やペットの数を聞いたりする。
Lesson 4 I like apples. ⑤	I like ~. I don't like ~. Do you like ~? Yes, I do./No, I don't.	<ul style="list-style-type: none"> 好きなものや嫌いなものについて、積極的に伝えようとする。 好きなものや嫌いなものを表わしたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。 日本語と英語の音の違いに気付く。 	Slide7 Mika の自己紹介 Mika の自己紹介を聞き、何を言っているのか、どのように発音しているかを学ぶ。またパターンを真似て自分の自己紹介に言い換えるなどの練習ができる。



<p>Lesson 5 What do you like? ④ 色</p>	<p>What do you like? What animal/ color/fruit/spo rt do you like? I like rabbits/ red/bananas/</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなものについて, 積極的に尋ねたり答えたりしようとする。 ・色や形, 好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 ・日本語と英語の音の違いに気付く。 	
<p>Lesson 6 What do you want? ⑤</p>	<p>What do you want? The 'A' card, please.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的にアルファベットの大文字を読んだり, 欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。 ・アルファベットの文字とその読み方を一致させ, 欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・身の回りにアルファベットの大文字で表現されているものがあることに気付く。 	<p>スライドショー全編 写真を見ながら, スライドのタイトルは何と書いてあるのか推測する。また Shoes, Lunch, Snack など, 実際発音すれば耳慣れた単語をどのように綴るのか見ていくとよい。</p>
<p>Lesson 7 What's this? ④ 身の回りの物</p>	<p>What's this? It's a piano.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ある物について積極的にそれが何かと尋ねたり, 答えたりしようとする。 ・ある物が何かと尋ねたり, 答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・日本語と英語の共通点や相違点から, 言葉の面白さに気付く。 	<p>スライドショー全編 あらゆるスライドで What's this?と聞き, 答えさせる事が出来る。</p>
<p>Lesson 8 I study Japnaese.</p>	<p>I study ~ on ~. What do you study on ~?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとする。 ・時間割についての表現や尋ね方に慣れ親しむ。 ・世界の小学校の学校生活に興味を持つ。 	<p>Slide20 Daily Schedule 夢の時間割アメリカの小学生が実際に勉強している時間割を見て, 相違点・類似点を話し合う。</p>



2015年6月9日(火曜日)の時間割

Daily schedule
時間割

9:00 Attendance	朝の会
9:05 Morning Work	話し合い (自分が出したテーマについて話し合う)
9:20 Literature Circles	朝の本読み練習 (グループごとに輪読したり, 同じ本を声を出しながら本を読む)
9:45 Library	図書館の先生と学習
10:25 Math	さんすう
12:00 Lunch/Recess	昼食と昼休み
12:45 Star Reading	リレーを使ったテスト
1:50 Recess	休み時間
2:05 Science	理科
3:25 Final Bell	下校の時間

©2009 America Reads

<p>Lesson 9 What would you like? ④ 食べ物 料理</p>	<p>What would you like? I'd like a hamburger.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・欲しいものについて丁寧に積極的に尋ねたり答えたりしようとする。 ・欲しいものについての丁寧な表現の仕方や尋ね方に慣れ親しむ。 ・世界の料理に興味をもち、欲しいものを尋ねたり言ったりする際、丁寧な表現があることに気付く。 	<p>Slide 24-26 Lunch Time ランチメニューアメリカの食事といえ ば、アメリカのファストフード業界が既に日本の食生活にかなり深く 浸透しているが、実際に子供達はどんな給食を食べているのかを見 る。また、食事内容だけでなく、食べる場所、ランチの買い方、お弁 当の持参など色々な違いを学ぶ。</p>
---	---	--	--



Hi, friends2

単元名 時数 題材	表現例・語彙例		目標	挿入可能な AIS
	表現	語彙		
<p>Lesson 1 Do you have "a"?</p>	<p>Do you have ~? Yes, I do./No, I don't.</p>	<p>アルファベット小文字 (a ~ z) 数字 (thirty one, ..., forty, fifty, sixty, seventy, eighty, ninety, hundred)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的にある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりしようとする。 ・31~100の数の言い方やアルファベットの小文字、ある物を持っているかどうかを尋ねる表現に親しむ。 ・世界には様々な文字があることを知る。 	<p>Slide6 アメリカの地図 アメリカの地図を見て、全部でいくつの「州」があるか、また、比較して都道府県の数を聞いたり、市町村数などを聞いたりする。</p>
<p>Lesson 2 When is your birthday? ④</p>	<p>When is your birthday? My birthday is March eighteenth.</p>	<p>月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October,</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に誕生日を尋ねたり、誕生日を答えたりしようとする。 ・英語での月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・世界と日本の祭りや行事に興味を持ち、時期や季節の違いに気付く。 	<p>Slide 20 Daily Schedule 日付の言い方時間割に書いてある先生の手書きの日付が読めるか、それを実際に英語で発音できるか練習する。また、前後の日付が言えるか練習したりする。</p>
<p>Lesson 3 I can swim. ④</p>	<p>I can/can't ~. Can you ~? Yes, I can./No, I can't.</p>	<p>動作 (play, swim, cook, ride) スポーツ (basketball, soccer, baseball, badminton, table</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に友達に「できること」を尋ねたり、自分の「できること」や「できないこと」を答えたりしようとする。 ・「できる」「できない」という表現に慣れ親しむ。 ・言語や人、それぞれに違いがあることを知る。 	

The United States of America

Daily schedule 時間割

2018年9月16日(日)の時間割

9:00 Attendance	朝の会
9:00 Morning Work	朝のワーク (何かが出し、テーマについて話し合う)
9:20 Literature Circles	物の本読みの練習 (グループで話し合い、同じ本を異なる角度で読む)
9:45 Library	図書室の先生と学習
10:25 Math	3分5秒
10:00 Lunch/Science	昼食と習作
12:40 Staff Meeting	バウンスを兼ねたミーティング
1:00 Recess	休み時間
2:00 Science	理科
3:25 Final Bell	下校の時間

Lesson 4 Turn right. ④	Where is the school? Go straight. Turn right/ left.	建物など (park, flower shop, hospital, bookstore, restaurant, supermarket, fire)	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に道を尋ねたり, 道案内したりしようとする。 目的地への行き方を尋ねたり 言ったりする表現に慣れ親しむ。 英語と日本語とでは, 建物の表し方が違う事に気付く。 	
Lesson 5 Let's go to Italy. ④	I want to go to Italy. Where do you want to go? Let's go.	国名 (America, Australia, Brazil, China, Egypt, France, Greece, India, Japan, Spain)	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いがはっきり伝わるように, おすすめの国について発表したり, 友達の発表を積極的に聞いたりしようとする。 行きたい国について尋ねたり 言ったりする表現に慣れ親しむ。 世界には様々な人達が様々な生活をしていることに気付く。 	Let's listen のようなパターンで、スライドショー終了後、ワークシートを使って「わかったことを書こう」が出来る。
Lesson 6 What time do you get up? ⑤ 世界の国々 世界の生活	I get up at seven. What time do you get up?	動作 (get up, go to school/bed)	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に自分の一日を紹介したり, 友達の一日を聞き取ったりしようとする。 生活を表す表現や, 一日の生活についての時刻を尋ねる表現に慣れ親しむ。 世界には時差があることに気付き, 世界の様子に興味をもつ。 	Slide 20 Daily Schedule 数字・時刻時間割を見ながら I eat lunch. I study science. I go home. など、様々な文章を作る事が出来る。
Lesson 7 We are good friends.	We are strong and brave. We are good friends.	dog, monkey, bird, peach, boy, Grandpa, Grandma	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に英語で物語の内容を伝えようとする。 まとまった英語の話聞いて, 内容がわかり, 場面に合ったセリフを言う。 世界の物語に興味を持つ。 	
Lesson 8 What do you want to be?④	I want to be a teacher. What do you want to be?	職業 (doctor, cook, farmer, florist, singer, firefighter, soccer player, bus driver, cabin)	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に自分の将来の夢について交流しようとする。 どのような職業に就きたいかを尋ねたり, 答えたりする表現に慣れ親しむ。 世界には様々な夢をもつ同年代の子どもがいることを知り, 英語と日本語での職業を表す語の成り立ちを通して, 言葉の面白さに気付く。 	Slide 7 Mika の自己紹介 Hello, my name is xxx. I like ○○○.などを Mika の自己紹介を参考に話してみる。

